

(お知らせ)

地震発生後のプラント状況について（16時30分現在、第三報）

平成23年3月11日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

本日、14時46分頃に、宮城県沖を震源とする地震が発生しておりますが、16時30分現在の運転状況は以下の通りです。

号機名	地震発生前の運転状況		16時30分現在の運転状況	
	運転	停止	運転	停止
1	○		○	
2		○		○
3		○		○
4		○		○
5	○		○	
6	○		○	
7	○		○	

なお、発電所内で観測された地震の加速度の最大値は、2号機原子炉建屋基礎版における15.5ガルでした。

現時点における外部への放射能の影響 無し（16時30分時点）

地震後の現場パトロールにより、これまでに1、2、4、7号機の原子炉建屋のオペレーティングフロア（管理区域内）の使用済燃料プール付近で、地震により飛散したプール水と思われる水たまりが確認されたことから、現在、放射エネルギーについて確認中です。（水たまりの量は、1号機：約0.8L、2号機：約3.3L、4号機：約0.12L、7号機：約0.78L）

なお、水たまりの水は拡がっておらず、管理区域のオペレーティングフロア内にとどまっており、外部への流出はありません。

また、現在、引き続き各プラントの状況について点検を実施しております。

以上